

## 授業展開案 高等学校地理歴史「日本史 A」

### 1 テーマ

農地改革

### 2 I C T 利活用のねらい

戦後の民主化政策における農地改革について，I C T 機器を用いて関連する動画を提示することによって，戦後の民主化政策における農地改革の位置付けをイメージさせる。また，電子黒板上に表示したグラフの読み取りを通じて，資料活用に関する技能及び表現力の向上を図る。

### 3 利活用する I C T 機器及びソフトウェア

①機器：電子黒板，学習者用端末

②教材：NHK教育「10min. ボックス 日本史 第 19 回 戦後・民主化への道」

scene 01～04(動画)

[http://www.nhk.or.jp/syakai/10min\\_nihonshi/index\\_2012\\_019.html](http://www.nhk.or.jp/syakai/10min_nihonshi/index_2012_019.html)

「農地改革(教師用，電子黒板)」(Microsoft PowerPoint)

「農地改革(生徒用，学習者用端末)」(Microsoft PowerPoint)

### 4 I C T 利活用の場面

| 学習内容  | I C T 利活用の場面  |
|---|---|
| <p>戦後の諸改革における農地改革の位置付けについて確認する。</p> <p>農地改革に関するグラフを読み取る。読み取った内容をグループ内で話し合い，その後クラス内で発表する。</p> <p>資料から読み取ったことから戦後の日本の農業経営の特徴を考察する。</p> <p>農地改革の結果が，その後の日本の農業の在り方に及ぼした影響について，書籍やインターネットで調べる。その際，現代の日本の農業が抱える課題について意識しながら調べる。</p> | <p>①説明の補助：電子黒板に動画を表示する。</p> <div data-bbox="940 1178 1422 1449" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>戦後の改革における農地改革</b></p> <p style="text-align: center;">&lt;動画&gt;</p> <p style="text-align: center;">NHK教育「10min. ボックス」<br/>日本史 第19回 戦後・民主化への道<br/>scene 01～04(動画)</p> <p style="text-align: center;"><a href="http://www.nhk.or.jp/syakai/10min_nihonshi/index_2012_019.html">http://www.nhk.or.jp/syakai/10min_nihonshi/index_2012_019.html</a></p> </div> <p>②表現活動：学習者用端末を活用してグループ内の話し合いを行い，クラス内での発表では電子黒板に農地改革に関するグラフを表示し，生徒の発表にも活用する。</p> <p>③調べ学習：学習者用端末のインターネットブラウザを活用して調べさせる。</p> |

## 5 ICT利活用のポイント

### ①説明の補助

教材「農地改革」のURLにハイパーリンクを設定しているので、URLをクリックすることで動画を視聴する Web サイトに移動でき、簡単に動画を視聴できる。授業の導入場面で動画を用いることにより、効率よく授業の導入を行うとともに、生徒に興味・関心を持たせながら戦後の民主化政策における農地改革の位置付けを把握させることができる。教師は動画を適宜静止しながら、知識事項の確認をさせることができる。

### ②表現活動

教材「農地改革」は生徒が持っている資料集を拡大したグラフであり、話し合いや発表等の表現活動を補助するために活用する。教材「農地改革(生徒用, 学習者用端末)」を配布し、資料から読み取ることができる内容をグループ内で話し合わせる。

資料からは以下のような事柄を読み取らせることができる。

- ・資料①「自作地と小作地の比率」  
→自作地が拡大した
- ・資料②「自小作別の農家の比率」  
→自作農が増加した
- ・資料③「耕地面積別の農家の比率」  
→零細な農業経営が拡大した

その後、電子黒板に表示した教材「農地改革(教師用, 電子黒板)」にグループ内で話し合った内容を、電子黒板のペン機能を活用させながら発表させる。他の生徒に対して説明させる機会を設定することで、自分の意見を他者によりよく説明しようとする動機付けを作り、自身の考えを練り上げる契機とする。

### ③調べ学習

書籍等に加えて学習者用端末を活用して調べ学習を行わせる。

